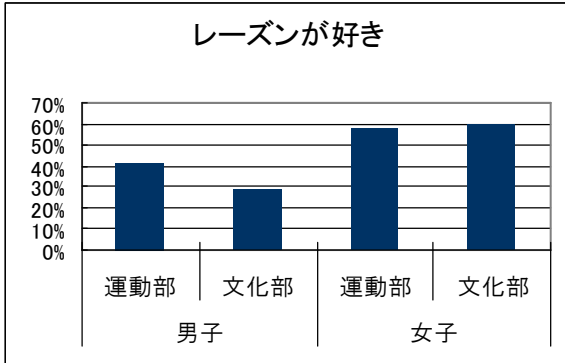
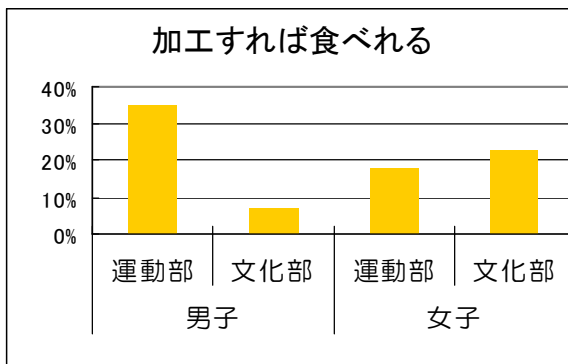
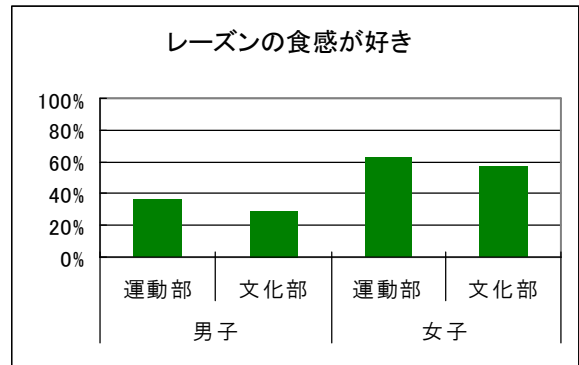


レーズン報告書

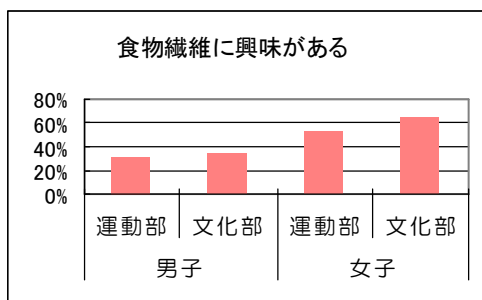
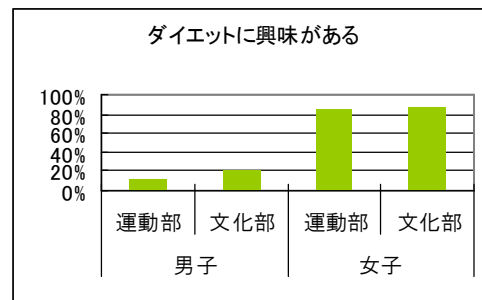
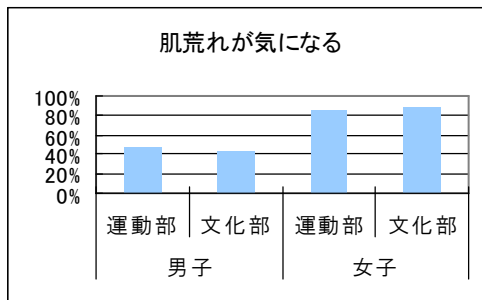


レーズンが好きな人の割合は、全体的に多いが特に女子のほうが多いことがわかる。

レーズンが好きな人の割合とレーズンの食感が好きな人の割合を比べると、レーズンが好きでも食感が嫌いな人が多いことがわかる。



レーズンが嫌いな人でも、加工すれば食べられる人が多いことがわかる。



この3つのグラフを比べてみると、全体的に女子の割合が高く、男子の割合が半分にも満たないことがわかる。

結論

- 女子のほうがレーズンを好きな割合が高く、「肌荒れが気になる」「ダイエットに興味がある」「食物繊維に興味がある」のグラフを見ても女子の割合が圧倒的に多いのが分かるので女子をターゲットにしたお菓子を開発したほうが良いと思われる。
- レーズンが好きな人でも食感が苦手な人の割合が多いので、レーズンの独特な食感をなくしたお菓子が良いと思われる。
- レーズンが苦手な人でも加工すれば食べられる人の割合が多いので、レーズンクリームなどのように加工すれば苦手な人にも食べてもらえると思われる。